(公表)放課後等デイサービス自己評価

スプリング小倉教室

はい・・・○ どちらともいえない…△ いいえ…× 該当事象がない…-

	スタッフ氏名								コメント
環境整備·体制整備									
	利用定員が指導訓練室などスペースとの関 係で適切であるか	0	Δ	0	0	Δ	0	Δ	スペースが広がると活動内容の幅が広がると思う運土の活動などでは手狭に感じることがある
	2 職員の配置数は適切であるか	0	Δ	Δ	Δ	Δ	0	Δ	・利用人数に対しての職員の数は適切であるが、 場面によって手が足りないと感じることがある ・曜日によって余暇支援に不安を感じることがある
	3 事業所の設備などについて、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	Δ	Δ	0	×	Δ	ı	0	・段差をなくすとより、動きやすいと思う ・建物の構造上、2Fに教室がある為
業務内容									
	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標4設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	0	0	0	0	0	0	0	・毎月の会議で目標や課題を把握することができる
	保護者向け評価表を活用する等によりアン 5 ケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	0	0	0	0	0	0	0	
	6 この自己評価の結果を事業所の会報やホー 6 ムページ等で公開しているか	0	0	0	0	0	0	0	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	Δ	×	×	×	×	-	0	
	8 職員の資質の向上をおこなうために研修の機 会を確保しているか	0	0	0	0	0	0	0	・毎月、社内研修が行われている
適均	リな支援の提供 ファン・ファイン ファイン ファイン ファイン ファイン ファイン ファイン ファイン								
	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の 9 ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課 後等デイサービス計画を作成しているか	0	0	0	0	0	0	0	・児童の実情に応じた計画、実行が出来ている
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	0	0	0	◁	0	0	0	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	0	0	0	×	0	0	0	・担当トレーニングは個人での立案が多い
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫してい るか	0	0	0	0	0	0	0	・曜日などによって固定されてないように設定されている
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	0	0	0	0	0	0	0	・責任者や主任が利用する子どもの年齢に合わせて細やかに設定をしている ・児童によって課題がある場合は、全体で把握して 支援を行っている
	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 14 を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計 画を作成しているか	0	0	0	0	0	0	0	・個々の特性を考慮して活動内容を切り替えるなどしている
	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせ 15 し、その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認しているか	0	0	0	Δ	0	0	0	・昼礼の際に送迎の振り分けについての打ち合わせ を行っている
	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせ 16 をし、その日行われた支援の振返りを行い、気 づいた点などを共有しているか	0	0	0	Δ	0	Δ	0	・児童の状況や体調なども含め、連絡・報告等を毎回行っている

	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	0	0	0	0	0	0	0	・毎日、記録を行い文援の検証などに活用している。
	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイ 18 サービス計画の見直しの必要性を判断してい るか	0	0	0	0	0	0	0	・モニタリング月には必ずサービス計画の見直しにつ いて話し合っている
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	0	0	0	-	0	0	0	
	障害児相談支援事業所のサービス担当者会 20 議にその子どもの状況に精通した最もふさわし い者が参画しているか	0	0	0	ı	0	0	0	
	学校との情報共有(年間計画、行事予定等 の交換、下校時刻の確認など)、連絡調整 (送迎時対応、トラブル発生連絡)を適切に 行っているか	0	0	0	0	0	0	0	・送迎時に様子を伝えたり聞きやすい状態にある・学校の先生への情報共有も行えている・時間の変更などのトラブルにも迅速に対応できている
	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 22 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えてい るか	0	ı	-	1	1	1	Δ	
	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 23 定子ども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めているか	0	Δ	0	0	0	Δ	Δ	・児童の情報共有をこまめに行うことが出来ている
	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	Δ	1	ı	ı	0	-	-	・現在、該当事例なしであるが必要があれば可能
	児童発達支援センターや発達障害支援セン 25 ター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	0	0	×	0	0	0	・助言を得たり、主催の研修に参加している
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会があるか	×	×	×	×	×	×	×	
	27 ^{(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか}	×	×	×	I	×	ı	×	
	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、 28 子どもの発達の状況や課題について共通理 解を持っているか	0	0	0	0	0	0	0	・迎えが来る児童についてはその日の出来事などについて共有できている・連絡帳アブリでその日の様子を詳しく伝えている
	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 29 護者に対してペアレントトレーニング等の支援 を行っているか	0	0	0	0	0	0	0	
呆該	者への説明責任等								
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	0	0	0	Ι	0	0	0	・利用開始時にきちんと説明を行い、
	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 31 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている か	0	0	0	0	0	0	0	・保護者の方からの相談に対して必要な支援をお こなっている
	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 32 開催する等により、保護者同士の連携を支援 しているか	×	Δ	×	×	×	4	×	・保護者会の開催については検討する必要あり
	子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	0	0	0	0	0	0	0	・保護者からの要望には可能な限り対応できるよう 善処している ・対応する委員会と対応フローを設置
	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 34 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	0	0	0	0	0	0	0	・毎月、通信を発行している

_									
	35 個人情報に十分注意しているか	0	0	0	0	0	0	0	・鍵のかかるキャビネットを使用している
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしているか	0	0	0	4	0	0	0	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域 に開かれた事業運営を図っているか	0	ı	×	×	×	×	ı	
非'	非常時等の対応								
	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 38 症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に 周知を図っているか	0	0	Δ	0	Δ	0	0	・保護者が全員知っているかは定かでない ・各マニュアルが職員間では周知されている
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	0	0	0	0	0	0	0	・行われている
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	0	0	0	0	0	0	0	・丁寧な研修が行われ、分かりやすい ・委員会が設けられ、研修が行われている
	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか	0	1	0	1	-	0	0	・現在は該当事例なしであるが、必要な場合は対応できるように整えている
	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされているか	Δ	0	1	1	-	_	-	・現在該当事例なし
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	0	0	0	0	0	0	0	・共有され、事例があった時は詳しく説明がある